



特集「相手を動かす プレゼンの極意」／ダニエル・ラドクリフ (俳優) のインタビュー収録

『ENGLISH JOURNAL』2012年6月号

<2012年5月2日(水)発売>

株式会社アルク(東京都杉並区永福 代表:平本照磨、以下アルク)より、CD付き英語学習月刊誌『ENGLISH JOURNAL(イングリッシュ・ジャーナル)』(以下、EJ) 2012年6月号のご案内を申し上げます。

EJ Interview に、 ダニエル・ラドクリフが登場

子役から大人の俳優への脱皮を目指してきた彼が、ハリポタ後の第一作目となる映画 *The Woman in Black* での自身の成長を語ります。



<表紙の人:ダニエル・ラドクリフ>

【定価】1,400円(税込1,470円) * CD1枚付き
【サイズ】B5判 【雑誌コード】01625-06

【特集】相手を動かす プレゼンの極意

「英語プレゼン」で、スピーキング力を上げる!

「英語でプレゼン」というと、難しそうなイメージがありますが、実は話す内容が事前に準備でき、短時間で相手を説得できるという、シンプルで効果的なスピーキングの形なのです。

特集では、ビジネスの場でよく遭遇するショートプレゼン例を見ながら、プレゼンの組み立て方から質疑応答の対応法まで学びます。プレゼンとは縁がない、という方にもスピーキングに役立つコツが見つかります。

▼EJ Interview

ウォルター・アイザックソン

(ジャーナリスト、伝記作家、『スティーブ・ジョブズ I・II』著者)

アップルの元CEO、スティーブ・ジョブズの軌跡をつづったベストセラー伝記作家。取材嫌いのジョブズが自らアイザックソンに執筆を依頼した経緯、医療行為を嫌ったジョブズの行動などについて話します。

ケヴィン・メア (元米国務省日本部長、『決断できない日本』著者)

東日本大震災で、米軍による東北被災地の救援活動「トモダチ作戦」の調整役として重要な役割を果たしたメア氏。その活動に携わることになった経緯について、また元米国務省要員として見た、日本政府の震災や原発事故への対策について語ります。

■イギリス特派員募集中 (締切間近! 5月7日応募締切)

<http://www.alc.co.jp/ukcorres2012/>

iPad にも対応!



「ENGLISH JOURNAL for iPhone & iPad 6月号」5月11日(金)リリース予定

【ブックビューア+リスニングツール】 価格: 1,400円 (特別価格: 900円)

※特別価格: 6月10日(日)まで (価格は税込)

購入方法: 無料アプリ『uListening』内「ストア」からお買い求めください。

<http://itunes.apple.com/jp/app/id423181740?mt=8>

※権利上の都合により、一部の記事は電子版の掲載がございません。ご了承ください。



■見本誌のご請求、本リリースについてのお問合せは下記までお願いいたします■

株式会社アルク 広報部 (担当:河合、池田) 電話:03-3323-3521 e-mail: ko-ho@alc.co.jp